

## JANNI 解散に向けたご挨拶

2018年6月30日に開かれた第24回JANNI総会で、ニュースレター刊行、連続講座開催、インドネシア現地でのNGO協力プロジェクトの3つを主な柱とするJANNIの活動を2018年度を最後に停止し、2019年度に清算業務を行って同年度内にJANNIを解散することが決議されました。

1993年の発足以来JANNIは、インドネシアの人権、環境、開発などさまざまな問題を改善するため、また日本とインドネシアの市民レベルの交流・ネットワークを広げるため、インドネシアのNGOと協力しながら、調査研究や政策提言、環境・開発分野での活動を行ってきました。

発足当時のインドネシアでは、「開発独裁」体制とも呼ばれたスハルト政権下でNGOの活動に厳しい制約が課せられていました。一方で、インドネシアの国家財政は日本を含む先進各国や国際機関による公的開発援助に大きく依存していました。このような状況下で1985年に「インドネシアに関する国際NGOフォーラム」(INGI)が創設され、インドネシアのNGOへの国際的支援と援助供与国へのアドボカシー活動が開始されました。INGIは1992年に神奈川県と協力して日本で第8回総会を開催しました。これが機縁となりINGI神奈川会議実行委員会有志が中心となってJANNIが設立され、INFID(やはり1993年にINGIから改称)の日本におけるリエゾン組織としての活動に着手しました。

その後1998年にインドネシアではスハルト政権が終わって民主化(レフォルマシ)の時代に入ったために、NGOを取り巻く国際環境にも大きな変化が生じることになりました。INFIDの国際的ネットワークとしての機能が後退したために、JANNIは2003年以降そのリエゾンとしての役割を終え、インドネシアのローカルなNGOと個別に直接の協力をを行いながら活動を継続することになりました。

以後15年間にわたり、『インドネシア・ニュースレター』刊行と連続講座の開催による広報活動ならびにインドネシア現地におけるNGO協力プロジェクトの企画・実施を主な柱として活動を続けてきましたが、インドネシアに対する国際的開発援助の縮小にともなうアドボカシー活動の役割

低下、会員数の減少による常設事務局の維持困難、運営委員の高齢化などの要因のために、残念ながら組織の維持・存続がしだいに難しくなり、解散を決定することになりました。。

JANNI 創立以来四半世紀にわたる皆さまのご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。なおインターネット上の下記ホームページと事務局メールアドレスおよび電話は、引き続き 2019 年 7 月まで維持・運用いたします。

2019 年 3 月 31 日

日本インドネシア NGO ネットワーク (JANNI)

運営委員会代表 加納啓良

〒110-0005 東京都台東区上野 5-3-4 クリエイティブ One 秋葉原 6 階

電話 : 03-5818-0507

E-mail: [janni@jca.apc.org](mailto:janni@jca.apc.org)

URL: <http://www.jca.apc.org/~janni/>